

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【公表番号】特表2017-517045(P2017-517045A)

【公表日】平成29年6月22日(2017.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2017-023

【出願番号】特願2016-554848(P2016-554848)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 F 3/0484 (2013.01)

G 0 6 F 3/0346 (2013.01)

H 0 4 N 21/442 (2011.01)

H 0 4 N 21/431 (2011.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/01 5 1 0

G 0 6 F 3/0481

G 0 6 F 3/0484 1 5 0

G 0 6 F 3/0346 4 2 3

H 0 4 N 21/442

H 0 4 N 21/431

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

クローズドキャプションをコントロールするためのシステムであって、
ディスプレイデバイスと、
クローズドキャプションコントローラと、
前記ディスプレイデバイスに対するユーザの視線のロケーションを検知して、前記ロケーションを前記クローズドキャプションコントローラへ送信するように構成されているアイトラッキングデバイスとを含み、

前記クローズドキャプションコントローラが、前記ユーザの視線の所定の視線パターンを認識し、前記所定の視線パターンを検知すると、クローズドキャプションテキストの表示を部分的にまたは完全に強調解除するように構成されており、

前記クローズドキャプションコントローラは、

前記ディスプレイデバイス上でキャラクターが表示されている領域上で前記ユーザの視線を検知して、

前記ユーザの視線が、前記キャラクターが表示されている前記領域から、前記クローズドキャプションテキストが表示されている所定のクローズドキャプション表示領域の外である、前記キャラクターの下の領域へ移動していることを検出して、

前記キャラクターによって話された言葉に対応するクローズドキャプションテキストを表示するようにさらに構成されている、システム。

【請求項2】

クローズドキャプションをコントロールするための方法であって、
ディスプレイデバイスに対するユーザの視線のロケーションを検知するステップと、
前記ユーザの視線の所定の視線パターンを認識するステップと、
前記所定の視線パターンを検知すると、クローズドキャプションテキストの表示を部分的にまたは完全に強調解除するステップと、
前記ディスプレイデバイス上でキャラクターが表示されている領域上で前記ユーザの視線を検知するステップと、
前記ユーザの視線が、前記キャラクターが表示されている前記領域から、前記クローズドキャプションテキストが表示されている所定のクローズドキャプション表示領域の外である、前記キャラクターの下の領域へ移動していることを検出するステップと、
前記キャラクターによって話された言葉に対応するクローズドキャプションテキストを表示するステップとを含む、方法。

【請求項 3】

前記所定の視線パターンを認識するステップは、前記ユーザの視線の前記ロケーションが、前記クローズドキャプションテキストが表示されている前記ディスプレイデバイス上の所定のクローズドキャプション表示領域内にあるか否かを特定するステップを含み、
前記クローズドキャプションテキストの表示を部分的にまたは完全に強調解除するステップは、前記ユーザの視線が、所定の期間よりも長い間にわたって前記所定のクローズドキャプション表示領域内には、前記所定のクローズドキャプション表示領域における前記クローズドキャプションテキストの前記表示を強調解除するステップを含む、
さらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ユーザの視線が、所定の期間よりも長い間にわたって前記所定のクローズドキャプション表示領域内にある場合には、前記所定のクローズドキャプション表示領域における前記クローズドキャプションテキストの前記表示を再強調するステップをさらに含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ユーザの視線の変化の方向および速度を含む情報に基づいて、前記ユーザの視線が、前記所定のクローズドキャプション表示領域内で、読み取り方向において、読み取りスピード範囲内であるフィルタリングされたスピードで動いているということを検知するステップをさらに含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】

前記ユーザの視線が前記所定のクローズドキャプション表示領域内にあるが、前記ユーザの視線の前記フィルタリングされたスピードが前記読み取りスピード範囲から外れていることが検知された場合には、前記所定のクローズドキャプション表示領域における前記クローズドキャプションテキストの不透明度を低減させることによって前記クローズドキャプションテキストを強調解除するステップをさらに含む、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記所定のクローズドキャプション表示領域内の前記ユーザの視線の前記スピードをモニタして、前記ユーザの視線の前記スピードが所定の遅い読み取りスピードしきい値よりも遅くなっていること、または前記クローズドキャプションテキストにおける単語またはフレーズ内の単語上で少なくとも所定の滞留時間にわたって一時停止していることが検知された場合には、前記クローズドキャプションテキストの前記単語またはフレーズに関する補助情報を表示するステップと、前記補助情報を表示する前に、前記ユーザの視線の前記スピードが前記所定の遅い読み取りスピードしきい値よりも遅くなっていること、または前記クローズドキャプションテキストにおける前記単語または前記フ

フレーズ内の単語上で少なくとも所定の滞留時間にわたって一時停止していることを前記コントローラが検知した場合には、前記クローズドキャプションテキストにおける前記単語またはフレーズのサイズまたはフォントのうちの少なくとも1つを変更するステップと

をさらに含む、請求項5に記載の方法。

【請求項8】

前記ユーザと前記ディスプレイデバイスとの間における距離をモニタするステップと、前記距離が増大した場合には前記クローズドキャプションテキストのサイズを増大させ、前記距離が減少した場合にはクローズドキャプションテキストの前記サイズを減少させるステップと

をさらに含む、請求項3に記載の方法。

【請求項9】

前記所定のクローズドキャプション表示領域内で以前のキャプションサブ領域および現在のキャプションサブ領域を含む複数の隣接したサブ領域を画定するステップと、

前記現在のキャプションサブ領域において前記クローズドキャプションテキストの現在のキャプションを表示するステップと、

前記以前のキャプションサブ領域内で前記ユーザの視線を検知すると、前記以前のキャプションサブ領域において前記クローズドキャプションテキストの前のキャプションを表示して、前記現在のキャプションサブ領域において前記現在のキャプションを強調解除するステップと、

前記現在のキャプションサブ領域内で前記ユーザの視線を検知すると、前記以前のキャプションサブ領域において前記以前のキャプションを強調解除して、前記現在のキャプションサブ領域において前記現在のキャプションを再強調するステップと

をさらに含む、請求項3に記載の方法。